

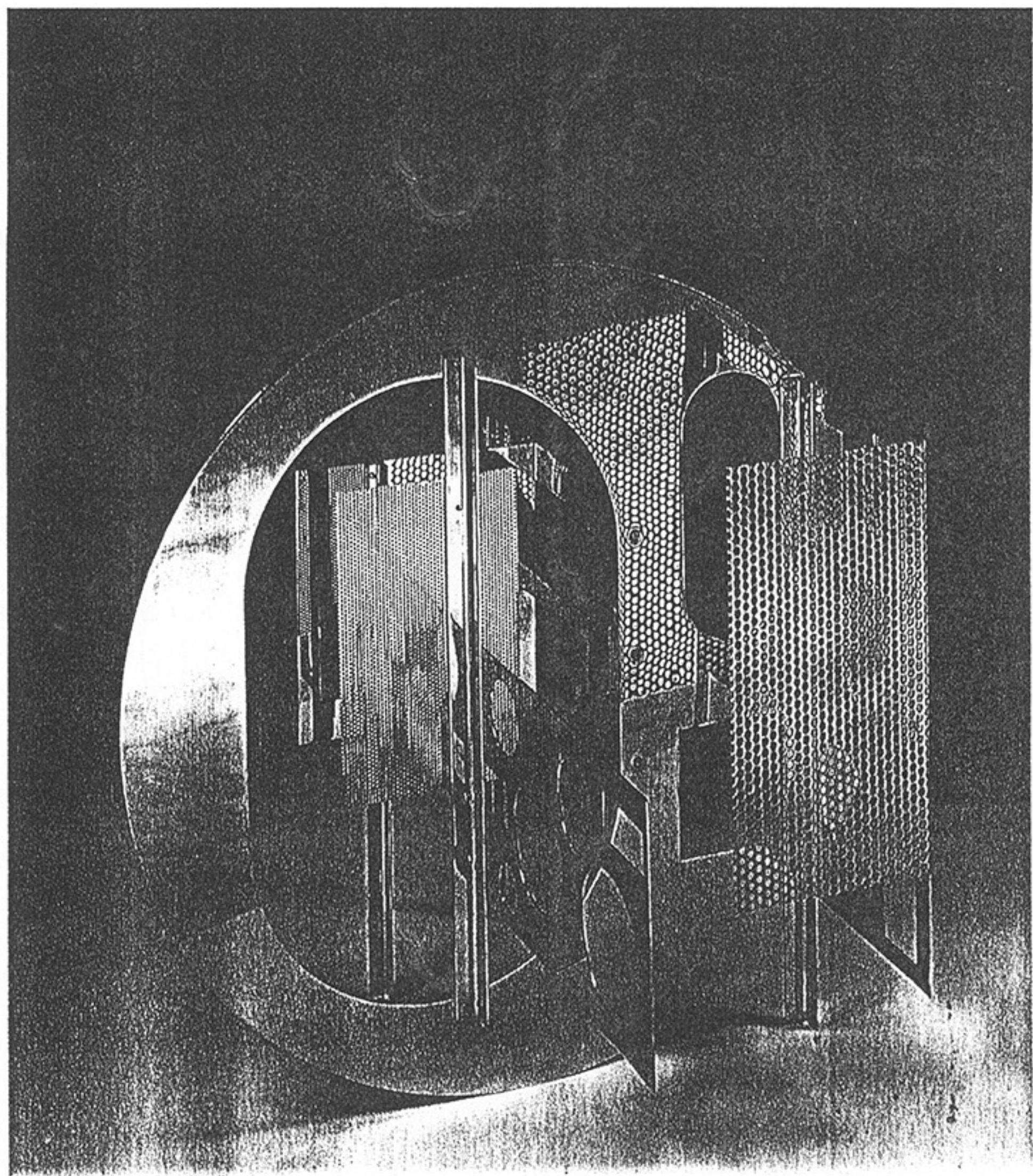
一九九六年五月三十日発行

発行所・朝日美術通信社

発売元・造形社 〒164 東京都中野区木町六 1-21-15

TEL・〇三(三三八〇)

一〇六一



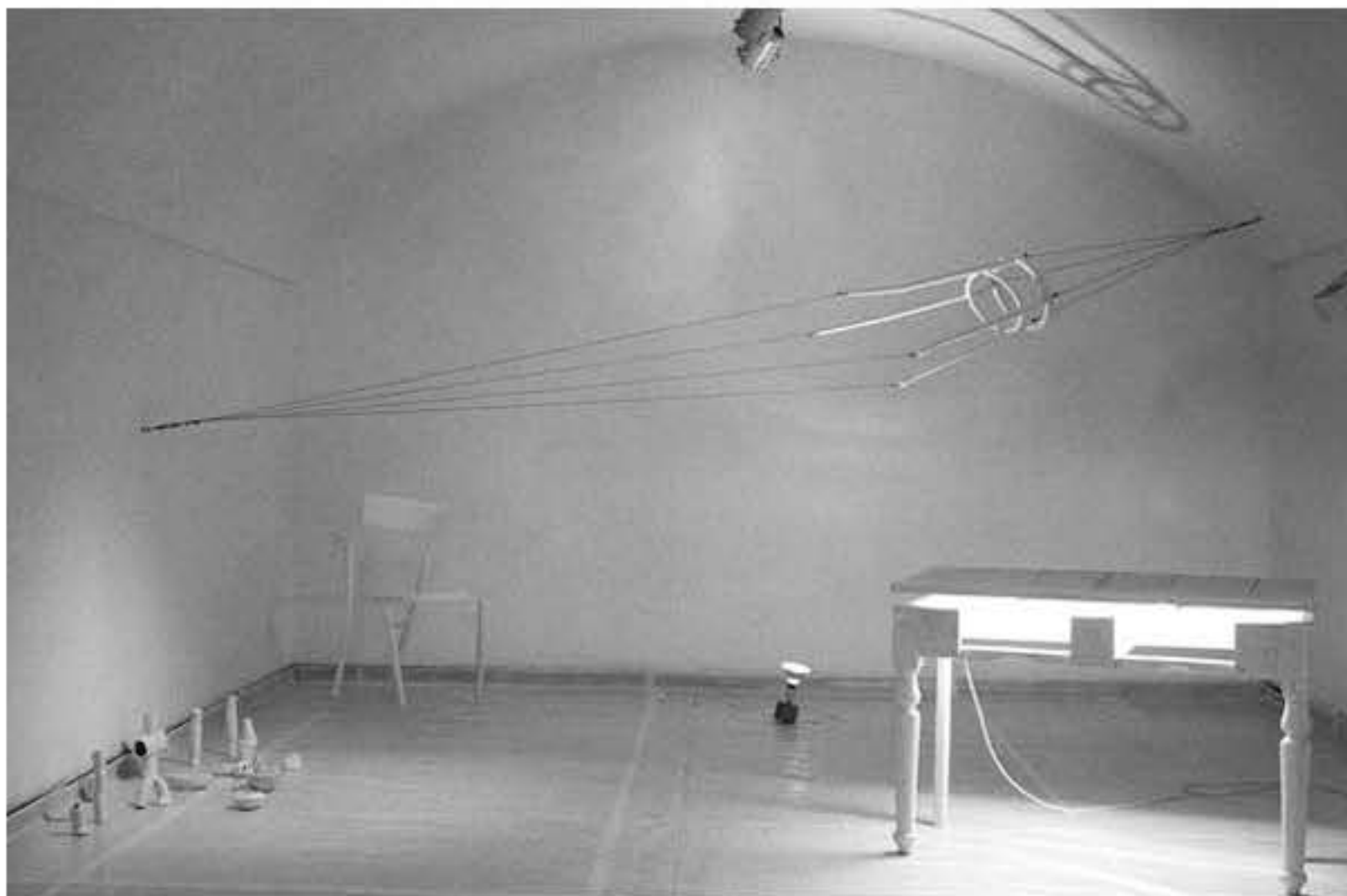
定価2000円(本体価格1942円)

ISBN4-88172-595-5 C3071 P2000E

## Rosemarie Sansonetti

ロゼマリエ・サンソネッティ

△ゼオ・ヌオバ・エラ文化協会は、自らを文化芸術的潮流を生み出すための“変容器”として位置づけるという計画を試み、1990年に設立された。ここプーリアの地における同協会の第一歩は、どこの地方都市もが抱える“マンネリ化した企画展”を打開することから始まった。すなわち、国際レベルでの美術交流を計ったのである。今日では絵画、彫刻、写真の世界に多様な生成形態が染み通り、これによってアーティストのイメージとその役割が変容した。活動範囲はふくらみ、彼らとギャラリーの相互関係も連動して拡大された——。こうした潮流の当然の結果として、地方という領域にとどまりながら、ベルリンのギャラリー「ウェイナンド」のような国際的にも重要な団体や国際舞台の重要アーティストたちとの関係を推し進めることになったのである。そんな国際的アーティストのひとり、サンソネッティの作品には、軽やかな“重力質”の魅力がある。作品の向こう側には、地球上の万物を支配する重力のバランス構成が内蔵されており、オブジェは微かに揺れ動き、空間を呼吸する生き物と化す。「物は意志を持ち、光の反射から私の目に映る姿だけでなく、自身の中からも光を放つ自立した存在である——こうして私はそれまでの意識から開放されたのである」と作家が言っているように、無機的な空間と、そこに付与された有機的な揺らぎの生命感が絶妙に響き合っている。



“OGGETTI ANGELICI” 1995

